



たきのうえ 議会だより

平成27年1月28日 第158号



1月4日 新成人の集い

12
月
定
例
会

もくじ

12月定例会・町長の行政報告	1~2
一般質問	3~5
臨時会(第6回、第7回)・町長の行政報告	6~7

発行：滝上町議会
編集：議会広報特別委員会

〒099-5692
紋別郡滝上町旭町

TEL 0158-29-2111
FAX 0158-29-3588

第8回定例会

12月9日～10日

平成26年度補正予算

一般会計

歳入歳出予算を12億06万円増、総額を41億795万円としました。

★主たる補正内容

△歳入

▽農地中間管理機構集積協力金
85万円増

▽町村有自動車損害共済金
105万円増

△歳出

▽オホーツク紋別空港利用促進負担金
105万円増

▽地域おこし協力隊事業
5万円増

△大原議員

営業許可の申請費というのだが、フレグランスハウスも冬期間赤字になるということで閉鎖しているが、交流プラザで営業すること、どの程度の赤字を予算しているのか。

△齋藤総務課長

この地域協力隊が行うコミュニケーションカフェというものは12月から来年の3月まで試験的に試行するもので、収入等赤字額は勘案しております。

△大原議員

収支予算を立てずいくらかかっても良いというのなら、民間で通年やってくれる者に補助金を出しても良いのでは。

△近藤副町長

フレグランスハウスを冬閉めるにあたり、協力隊のメンバーから冬期間地域の皆さんが集まって話す場所がないということ、交流プラザを活用したいと提案してきた内容です。

△大原議員

この事業は地域おこし協力隊の皆さんからの提案であって、町側からの提案ではないということ、理解して良いか。

△近藤副町長

そのとおりであります。

▽溪樹園チップボイラー導入補助金
783万円増

国民健康保険特別会計

歳入歳出予算を57万円増、総額を4億1434万円としました。

国民健康保険病院事業会計

△収益的収入

収益的支出を79万円増、総額を8億2940万円としました。

▽医業費用経費
79万円増

その他可決・承認された事項

滝上町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

平成27年度から新たに始まる子ども子育て支援制度に係る条例の制定。

平成27年4月1日施行

滝上町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

家庭的保育事業の設備及び運営に関する基準について児童福祉法第34条第1項により市町村が条例で定めるもの。
平成27年4月1日施行

滝上町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

平成27年4月1日施行

滝上町指定介護予防等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について

滝上町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の制定について

介護保険法の改正により市町村が条例で定めるもの。

平成27年4月1日施行

滝上町表彰条例の一部を改正する条例の制定について

今回新たに文化功労賞とスポーツ功労賞を設けるもの。

公布の日から施行

滝上町桜ヶ丘スキー場条例の一部を改正する条例の制定について

リフト等の子ども料金無料とするもの。

公布の日から施行

滝上町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

健康保険法施行令等の一部改正による出産育児一時金の引き上げの改正。

平成27年1月1日施行

町長の行政報告

長屋町長が3選出馬表明

この機会に次期町長選に出馬の表明をさせていただきます。私は2期目の就任にあたり農林業はじめ、民間活力を育てる産業振興など6つの基本的公約、更に50数項目の施策を掲げ町政を進めてきました。これまで施策項目の概ね9割を実行することができました。このことは町民各位のご理解と議会の皆様のご協力があってのものであり、ここに深く感謝を申し上げます。

さて、私自身の任期も残すところ5ヶ月を切っているわけですが、公約の実現途上の事業また新たな課題や懸案事項も出てまいりました。

農・林・観光の連携を進める地域循環型の産業振興、働く若い人には子育てのしやすい環境づくり、高齢者には福祉を充実させて安心して住み続けられるまちづくりの実現を目指して、町政を進めて

行かなければならないと考えています。また、経済追求のみならず、本町の自然環境や文化を生かし人との絆を大切にすることにより、お金では換算できない精神的な豊かさや幸せを実感できるまちづくりの実現のため、3期目の町政に臨むことを決意しました。議員各位のご指導、ご協力と町民皆さまのご理解を賜れば深謝に堪えないところでございます。

以上申し上げまして次期町長選挙に対する出馬の決意といたします。

一般質問

問 幸町会館の代替施設の建設は

答 現状では難しい



△岩崎議員▽
幸町会館について聞きたい。会館は、昭和30年代から建設が始まり、保育施設を併設し幸町町内有志の方達の努力によりできあがった施設と聞いています。備品等すべて町内

会の有志の寄付金と聞いている。昭和50年代に会館と保育所の権利を町に無償で譲渡。以後町が管理人を置いてサークル活動、習字教室、そろばん教室、会議、物品販売、葬儀会場等として多くの皆さんに利用された施設です。市町村合併議論の時、行政改革で管理費が打ち切られた。町内会の皆さんの努力で本年4月まで運営しました。町に相当貢献した施設だと思いが、町長としてはどの程度評価しているのか聞きたい。本年5月から会館使用を中止になり、町内行事等の会場確保に苦勞していると聞きたい。今後、代替施設の建築要請をしていきたい。

△長屋町長▽
幸町会館の経緯は今議員が言ったとおりです。今年4月幸町役員の方が来庁し、会館の老朽化が著しい。多少直しても次々と修繕が必要になる。正式に施設を町に返還したい申し出があり受け入れました。

33年間町内会の自主管理という中で、地域活動の拠り所でした。選挙投票所、町政懇談会場、葬儀会場と大きく地域活動に貢献した施設で私も高く評価しています。

しかし、平成15年策定の行財政実施計画において町の管理から自主管理と定めていますので、幸町会館の閉鎖後の代替施設は考えられてはいません。

△岩崎議員▽
町長は出馬表明の中で、新たな課題、懸案事項も出てますと一言があり、代替施設に対する一抹の望みを繋いでおりました。町内会とも相談し要請活動をする話も出ております。是非代替施設の建設を推進する考えはないのか。

△長屋町長▽
町内会毎に会館があると利便性を確保できると承知しています。町全体では人口に対して各集会施設は少ないと思います。幸町にはスポーツセンター、栄町には文化センターがあります。どの施設も複数の町内会が利用、有効活用しています。工夫しながら

△長屋町長▽
言われることは心情的に分かります。滝上は公共施設が多いと思います。身の丈に合った規模にしないと町が立ち行かなくなり、今後若い人たちに負担が掛かります。施設を工夫し、利用するとう考えで進めたい。

△岩崎議員▽
幸町会館が町に貢献し、会館は町内会幸町有志の皆さんで作りました。是非地域住民の施設として何とか造るよう要請したい。



老朽化が著しい幸町会館

岩崎鎮男議員がご逝去されました

小野博實議長 弔辞

滝上町議会議員会長
岩崎鎮男殿のご急逝の
報に接し、言いようの
ない驚きと悲しみの中、
又、あなたの在りし日

望を担って滝上町議会
議員に初当選され、以
来十五年八ヶ月町議会
議員として精励されま
した。

で「一般質問」を行う
ことを一度も欠かせた
事がありませんでした。
一般質問の回数は実に
64回にもなり、その質
問内容は町内の諸課題
について多岐にわたる
ものでありました。特
に「冬期間における歩
道の確保」といったよ
うに常に年少者や高齢
者の目線による問題提
起がなされ、町民主体
によるまちづくりに対
する情熱とたゆまぬ努
力は著しいものがあり
ます。このような急逝
は思いも及びませんで
した。私どもは、町議
会議員として地域社会
に貢献された教訓を肝
に銘じ、本町発展のた
め尽力することをここ
に誓います。

誠を捧げるとともに、
ひたすらご冥福をお祈
りいたしましたしてお別れ
のことばといたします。

の姿が眼前を去来し、
万感こもごも胸にせま
りくるものの大きさを
感ずるものであります。
あなたはさる十二月
十三日ご自宅で体調の
異変に気づき救急搬送
されました。

その間、監査委員を
四年間、議員会長・広
報特別委員会委員、町
有林野外審議会委員な
どを歴任され町民の福
社の向上、産業の振興
のため、崇高な理念と
卓越した識見をもって
町政に参加し、今日の
滝上町の発展のために
貢献されました。

あなたは今あなたの御
霊前にぬかずき、あな
たの生前のご高徳をた
たえ、ひたすらご冥福
を祈り、滝上町議会を
代表し、謹んで敬悼の
意を表し、弔辞を奉上
するものであります。
あなたは昭和六一年
三月から平成十年六月
までの間、滝上郵便局
長として、広く町民か
ら慕われました。平成
十一年四月、町民の衆

今、あなたのご功績
を振り返るとき、特に
議員初当選から今日ま
で「一般質問」を行う
ことを一度も欠かせた
事がありませんでした。
一般質問の回数は実に
64回にもなり、その質
問内容は町内の諸課題
について多岐にわたる
ものでありました。特
に「冬期間における歩
道の確保」といったよ
うに常に年少者や高齢
者の目線による問題提
起がなされ、町民主体
によるまちづくりに対
する情熱とたゆまぬ努
力は著しいものがあり
ます。このような急逝
は思いも及びませんで
した。私どもは、町議
会議員として地域社会
に貢献された教訓を肝
に銘じ、本町発展のた
め尽力することをここ
に誓います。

故岩崎議員の略歴

- 昭和14年 湧別町上芭露で出生
- 遠軽高校を卒業後、湧別郵便局に就職
- 昭和61年 滝上郵便局長に就任
- 平成11年 滝上町議会議員初当選
- 平成26年12月13日
4期日途中、大動脈弁膜症による心不全で75歳逝去。

一般質問

採種園は民間でやるべき 官民連携もあり町が行う



△大原議員▽

先の全員協議会で北海道の特定母樹（クリーンラーチ）の採種園を整備すると報告があった。最初の球果採取まで二十数年。また事業費がほとんど示されていない中での決定です。

1. なぜ議会と協議しなかったのか。
2. 町民にどのような恩恵があるのか。

3. 事業費も分らない中、なぜ事業推進すると決めたのか。聞きたい。

△長屋町長▽

町面積の90%が森林で、十数年後には大規模な伐採・再造林が始まります。またクリーンラーチ（カラマツのF1）は国が認めた優良樹木で、苗木の需要が高いと考えます。

2. 採種園を持つことは、林業振興や資源の循環利用等、町のイメージアップに繋がる。

1, 3. 民間事業者には後継者問題、採種園適地がない等がある。また事業量や事業費が道と協議中で未確定であるため議会には報告としたが、予測される総事業費は約350万円で、町の持ち出しは約170万円です。種子の採種が始まれば相

応の収入もあるため町が推進すると決めた。

△大原議員▽

国の基本方針で除間伐・特定母樹の増殖事業推進が謳われ、様々な支援策が設けられている。町は、事業者主体になるのではなく民間事業者を支援することが、産業の育成や定住促進に繋がるのではないかと。

△長屋町長▽

民間が取り組むのが最善であるが、既存業者にも様々な問題がある。また母樹の増殖や育苗には特殊な技術が必要で、今回の事業については技術協力すると言っている。20年後の事を思うと、やはり町がやった方が良く考える。

△大原議員▽

森林の持つ公益的機能

能は理解している。しかしわが社も社有林を所有しているが、森林は安全な投資先と考えたことである。ほとんどの人がそうではないのか。

△長屋町長▽

そう考えれば、民有林所有者の集まりである森林組合が事業主体となった方が良いのではないかと。



クリーンラーチ

クリーンラーチとは

北海道道立試験場で開発された樹種で、優良な形質を持つカラマツと、グイマツをかけあわせ選抜することにより炭素の固定能力に優れた雑種F1（クリーンラーチ）を開発しました。

特徴としては、成長が早く、野ネズミ食害に強く、材密度が高い。

また、北海道では全道で平成32年度までに約3,700本増殖する計画を掲げこの度北海道の公募に際し、本町は12月3日特定増殖計画（採種園）の認定申請をしました。

れば、森林整備は進まない。それぞれが最善を尽くすと考えれば、特定母樹採種園は町が主体となる方が良くと思う。

臨時会

10月14日



山崎教育長

任期
自平成26年10月29日
至平成30年10月28日

滝上町あけぼの町
山崎 満弘(57歳)

任期満了に伴う教育委員会委員の任命について、次の者を任命することに全会一致で同意することに決定しました。

滝上町教育委員会
委員の任命

新教育委員 山崎満弘氏の任命に同意

平成26年第6回臨時会を10月14日開会し、一般会計補正予算を可決、教育委員会委員の任命に同意し、同日閉会しました。

一般会計

歳入歳出予算に481万円を追加し、総額を40億7843万円としました。

歳入

▽前年度繰越金 241万円増

▽滝上中学校耐震改修事業債 240万円増

歳出

▽中学校耐震改修工事設計業務委託 481万円増

町長の行政報告

濁川駐在所の廃止及び滝上駐在所への統廃合

平成24年10月25日開会の第6回臨時会で濁川駐在所存続の要望活動の経過及び存続に向け署名活動を行う旨の行政報告をしたところですが、先月9月22日紋別警察署長が来町し正式に平成27年度末、平成28年3月31日をもって濁川駐在所を廃止することが決定した旨の報告を受けました。

よって、平成28年度から滝上駐在所を現行の二人体制から三人体制にし、パトロールカーについては2台配置し、濁川駐在所を滝上駐在所に統合するものとなります。

この正式決定につきましては報告を受けた9月22日、同日に紋別警察署長から濁川地域の5町内会長及び濁川駐在所連絡協議会に説明がなされ、地域としては結果的にやむを得ないとの判断がなされたところであり、町としましては、これまで地域をあげて署名活動、道警への存続要請活動を行ってきたところであり、道警も昨今の人口減少など全道的な駐在所の見直しを余儀なくされている状況を理解しなければならぬと判断したところであります。

廃止後につきましては、引き続き地域住民の安全・安心のためこれまでと遜色のない警察業務を行ってもらうよう地域住民と協議の上、警察に要請していきますと考えております。



濁川駐在所

臨時会

11月25日

平成26年第7回臨時会を11月25日開会し、一般会計補正予算外4件と条例の一部改正4件を可決し、同日閉会しました。

一般会計

歳入歳出予算に1280万円を追加し、総額を4億9589万円としました。

歳入

▽前年度繰越金
1280万円

歳出

▽議員期末手当
25万円増
▽職員給与費
685万円増
▽福祉灯油
570万円増

滝上町議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

国家公務員給与に対する人事院勧告に基づく改正。議員の期末手当3.95ヶ月から4.10ヶ月に引き上げ。

△大原議員▽

特別職審議会条例の中で、議員報酬の額並びに町長及び副町長の給料の額に関する条例を議会に提出しようとする際は、当該議員報酬等の額について審議会の意見を聴くものとあります。施行規則によりまずと審議会は文書によって答申するとなっております。文書がついてないという

ことはこの条例改正案について審議会を設置し、諮ったのか。

△齋藤総務課長▽

今回は人事院勧告に伴う改正ということから議員、特別職教育長については報酬審議会にはかけておりません。第2条の部分については大幅な改正を要するときに町長が判断すれば審議会を開催して額を変更していくことで考えております。

△大原議員▽

大幅な改正というが額の問題ではない。人事院勧告はあくまでも職員であって議員や特別職は人事院が勧告しない。議員の報酬と職員の給与は違う。なぜ審議会に諮問しなかったのか。

△近藤副町長▽

人勧に伴う改正は手当等も含めて過去に開催しておりませんので

それに倣って今回提案させていたいただきました。

△三島議員▽

この条例を見たら大原議員の言うとおりで審議会を経てやるべき審議会を開いて審議してやっていただきたい。

△近藤副町長▽

基本からいくと大原議員、三島議員のおっしゃることが筋であります。そういうことを踏まえ今後、検討していきたい。

※検討結果

特別職報酬等審議会に諮る事案は議員報酬の額並びに町長及び副町長の給料の額を改正する場合のみとされており、今回の期末手当支給率の改正については該当しないものとなっております。

※議員報酬、特別職の給与の条例改正については起立採決で行いました。結果、起立6名(富樫議員、菅原議員、

茂木議員、原田議員、岩崎議員、松ヶ瀬議員)着席2名(大原議員、三島議員)起立多数により、原案可決となりました。

滝上町議員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

特別職職員で常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

滝上町教育長の給与勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議長・議員の活動報告

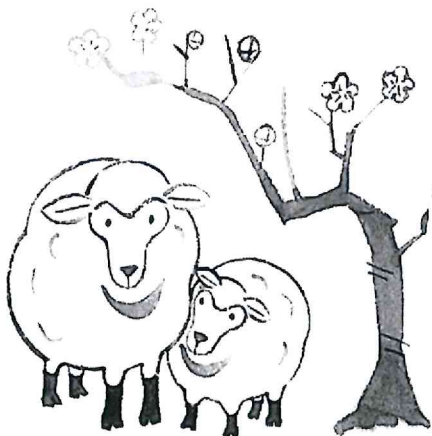
10月10日～1月27日まで

【町内行事】

- 10月10日 議会運営委員会
- 10月14日 第6回臨時会
- 10月16日 秋の一斉清掃報告会並びに花壇コンクール表彰式
- 10月20日 J A I C A アフリカ5カ国林業研修
- 10月24日 救急自動車受納式
- 11月3日 滝上町表彰式
- 11月17日 全員協議会
- 11月20日 議会運営委員会
- 11月25日 第7回臨時会
- 12月2日 全員協議会
- 12月4日 議会運営委員会
- 12月9～10日 第8回定例会
- 12月13日 桜ヶ丘スキー場安全祈願祭
- 12月16～17日 岩崎鎮男議員通夜並びに告別式出席
- 12月19日 滝上町酪農組合家族懇親会
- 1月4日 平成27年滝上町新成人の集い
- 1月5日 消防団出初式及び新年交流会
- 1月9日 滝上町商工会新年交礼会
- 1月11日 滝上町議会杯新春ミニバレーボール大会
- 1月21日 滝上町町内会連合会新年会

【町外行事】

- 10月11日 自由民主党移動政調会（北見市）
- 10月22～24日 平成26年度遠紋地区市町村議会議長会道内行政調査
（二セコ町、余市町、東川町）
- 10月27～28日 オホーツク圏活性化期成会秋季要望活動（札幌市）
- 11月10日 オホーツク町村議会議長会役員会（訓子府町）
- 11月11～14日 町村議会議長全国大会及び高規格幹線道路早期建設促進期成会（東京都）
- 11月27日 広域紋別病院臨時会（紋別市）
- 11月28～29日 2014自治講座（高齢者介護の課題と展望）
（札幌市）
- 12月3日 西紋地区環境衛生組合運営委員会（興部町）
- 12月26日 西紋地区環境衛生組合定例会（興部町）
- 12月26日 紋別地区消防組合議会定例会（紋別市）



最近の町内行事

出初式挙行



■新春恒例の滝上消防団出初式が1月5日行われ、団員47名、消防車両9台が参加し市中パレードや分列行進、表彰の伝達式を行い、地域の安全と防火を誓いました。

ジュニアスキー教室開催



■1月6日から8日までの3日間、桜ヶ丘スキー場において「ジュニアスキー教室」が行われました。教室には、子ども園の年長から小学校6年生までの5名が申し込み、延べ131名が参加。強い風に負けることなく、一生懸命滑る子どもたちの元気な姿に、いきいきとした新年の幕開けを感じました。

議会に行こう！



(再生紙を使用しています)

※次の定例会は **3月上旬**の予定
傍聴は議会活動に触れる最も身近な方法です。

皆さんの選んだ議員の活動や町政の方針などを是非、ご覧ください。会議当日の受付で簡単に傍聴できますので、役場3階の傍聴席入り口までお越しください。